

# 受講者募集「ビジネス講座」のご案内

二〇二二年度からスタートしました「ビジネス講座」も三年目を迎えます。

令和六年度は、第三期生を募集いたします。なお、二〇二二年度に受講されました第二期生の皆さまも是非とも二年度目の受講をお願いいたします。

## ビジネス講座概要

### 対象者

三〇代～六〇代を中心に、企業におけるリーダー職もしくは、今後リーダーとして活躍が期待される方。

### 講師

公益財団法人郷学研修所安岡正篤記念館理事長  
安岡定子事務所代表  
安岡 定子

縄文アソシエイツ株式会社 代表取締役  
公益財団法人郷学研修所・安岡正篤記念館理事  
古田 英明

### 募集定員

各講座三〇名程度の定員を予定しています。

### 申込方法

【第二期生】(二〇二二年度にビジネス講座を受講された方)  
別途二〇二二年度受講者の皆さまへご案内します。

【第三期生】(二〇二四年度に新たにビジネス講座を受講を希望される方)  
公益財団法人郷学研修所・安岡正篤記念館ホームページの「入会案内」から受講申込のお手続きをお願いいたします。お申込をいただきました皆さまへ詳細のご案内を送りいたします。

【第二期生】(二〇二二年度にビジネス講座を受講された方)  
別途二〇二二年度受講者の皆さまへご案内します。

### 講師プロフィール

【安岡定子(やすおかさだこ)】  
東京生まれ。安岡正篤の孫。二松学舎大学文学部中国文学科卒業。現在、こども論語塾の講師として全国各地で講師を務めるほか、企業やビジネスマン向けセミナー、講演活動を行っている。二〇二〇年十月十八日、公益財団法人郷学研修所・安岡正篤記念館理事長に就任。



### 開講日時

【第一期生】二〇二二年度ビジネス講座受講の方  
二〇二四年四月～二〇二五年二月(年六回偶数月原則第三火曜日開催)  
開催日：二〇二四年四月十八日(木)・六月二十日(木)・八月二十日(木)・十月十七日(木)・十二月十九日(木)・二〇二五年二月二十日(木)

### 【第二期生】

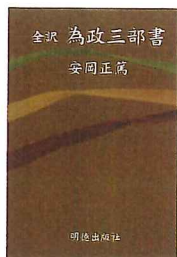
二〇二四年五月～二〇二五年三月(年六回奇数月原則第三火曜日開催)  
開催日：二〇二四年五月二十日(火)・七月十六日(火)・九月十七日(火)・十一月十九日(火)・二〇二五年二月二十日(火)・三月二十二日(土)

### 講義方式

原則、Zoomによるオンライン開催  
ただし、第三期生の最終回(二〇二五年三月二十二日 土曜日)は埼玉県武蔵嵐山にある「国立女性教育会館」及び「郷学研修所・安岡正篤記念館」にて対面での講義を行う予定です(Zoom参加も可能)。

### 使用図書

【第一期生】  
『全訳 為政三部書』(明德出版社)  
著者 安岡正篤



### 【第三期生】

『先哲が説く指導者の条件』～「水雲問答」熊沢蕃山語録」に学ぶ～  
現在活学講話集六(PHP文庫)  
著者 安岡正篤



### 講義内容

前記使用図書を教材として、安岡正篤の視点で古典を味わい、安岡定子が解説を行う。後半は参加者全員によるグループディスカッションも取り入れ、有意義な意見交換の場とする。

### 受講料

六〇,〇〇〇円

### 【古田英明(ふるたひであき)】

一九五三年生まれ。縄文アソシエイツ株式会社、代表取締役会長。一九九六年に古田氏が創業した縄文アソシエイツ株式会社は、当時日本ではまだ馴染みの薄かったエグゼクティブサーチ、ヘッドハンティングの草分けとして知られる存在。安岡正泰前理事長を招聘し経営者向けに各種セミナーなどを開催してきた。現在は、公益財団法人郷学研修所・安岡正篤記念館理事も兼務。



## 月例講座のご紹介

### ○安岡先生の著書、言葉に学ぶ人間学

講師 竹中栄二

### 講座紹介

私たちは、何故、人間学に興味をもつのでしょうか？ 人物と言われるような立派な人になりたいから。充実した人生を送りたいから。皆さん、それぞれに思いがあるはずで、私にもあります。

その安岡先生の人間学の要諦は人物学にあります。『経世瑣言』に、人物となるには、第一に人物に学ぶこと、即ち、私淑する人物を持つことです。できれば同時代の、出来なければ古今東西の先哲に見出すことです。もう一つは、怯めず臆せず、勇敢に而して己を空しうして、人生において遭遇する艱難辛苦を嘗め尽くすことです。日本人が本心に日本人たる修養をすれば、日本が世界を救う救世主になりうるのであります。その為に、人物学を修め、人物を修練する。これこそが、安岡正篤先生、伊與田覺先生が生涯を賭して、継承されたことであります。私は、未だ浅学非才ではありますが、残りの全ての人生を是に捧げて、岡先生の学統を継ぎ、後世に伝える伝道師たらんとするものであります。



講師プロフィール 竹中栄二(たけなか えいじ)

昭和三十三年生まれ。千葉大学大学院園芸学研究所修了。三十五年間化学会社に勤務し、三十二歳の時に、安岡正篤先生の『活眼活学』を読み安岡教学に傾倒する。姫路師友会をベースに人間学の勉強を続けてくる。伊與田覺先生から、「論語」と「易経」の教えを受け、それをライフワークテーマとし、現在は、大阪 姫路、高砂で、易经講義を展開。令和人間塾 人間学を代表理事